

主催: 釧路町教育委員会様

micro:bit を活用したプログラミング研修会の開催

釧路町教育委員会主催で 21 名の方々に参加していただき開催！

- ◆ 12 月 18 日(水)、釧路町教育委員会様の主催で、「プログラミングを楽しく体験していただくこと」をメインに、体験重視のプログラミング研修会を開催いたしました。自己申告による参加者の皆様方の ICT スキルは 21 名中 18 名の方々が「初級」と思われています。また「中級」2 名、「上級」1 名と答えた方もいらっしゃいました。
- ◆ ご参加の皆さん、お疲れさまでした。主催いただいた釧路町教育委員会様においては加藤指導室長様も含めて 3 名の方々にご参加していただきました。大変ありがとうございました。研修会の概要は以下の通りとなっています。



釧路町プログラミング研修会の概要

【場 所】 釧路町立遠矢小学校 パソコンルーム

【日 時】 2019 年 1 月 18 日(火)午後 2 時 30 分～4 時 00 分

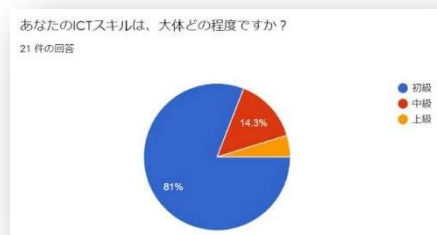
【参加者】 釧路町立遠矢小学校 14 名 釧路町立別保小学校 2 名 釧路町立知方学小学校 1 名
 釧路町立富原小学校 1 名 釧路町教育委員会 3 名

合計 21 名

【内 容】

- ・プログラミング教育の授業づくり ※プログルで正多角形の作図
- ・プログラミング教育の教材について ※micro:bit を使って信号機制作

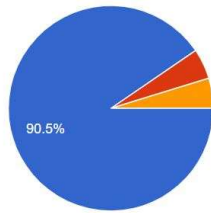
- ◆ 新年度から新学習指導要領における新しい教科書になります。釧路町では、算数は東京書籍、理科は教育出版の教科書となります。今回の研修会では、東京書籍や教育出版のサイトに掲載されている情報をもとに、講座を組み立てさせていただきました。
- ◆ 講座の最初には、学校図書のサイトを活用しながら、小学校 1 年生からプログラミング教育ができることを実感していただき、算数 5 年生「正多角形の作図」を東京書籍のサイトからリンクしている「プログル」を使用して、参加者の皆さんに体験していただきました。ともすれば、プログラミング教育は、高学年の先生だけが知っておけばいいといった思いにとらわれがちになりますが、決してそうではなく全校体制の中で 1 年生の段階から意識して取り組むことの大切さについて理解していただきました。
- ◆ 講座の 2 番目には、理科 6 年生「電気の利用」について行いました。教育出版の教科書では、スクラッチとスタディーノという教材を使用し、信号機を実際に制作しています。今回の講座ではスタディーノより安価な micro:bit (マイクロビット) を使って信号機を制作してみました。micro:bit の使い方を、できるだけやさしいプログラムから段階を追って作りましたので、どなたも無理なく信号機を制作することができました。



- ◆ 研修会終了後、ご参加の皆様方に、いつものように今回の研修会について簡単なアンケートに答えていただきました。「今回の研修会は楽しくできましたか」と「今回の研修は今後の実践に参考になりましたか」の結果は、次頁のグラフのようになりました。アンケートに答えていただいた 21 名中 19 名の方々が「楽しくできた」と答えてくださいました。また、全員の方が「参考になった(19 名)」「まあまあ参考になった(2 名)」と肯定的な感想を持っていただき、こちらとしてもホッと致しました。

今回の研修会は楽しくできましたか？

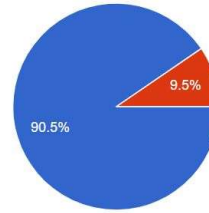
21 件の回答



● 楽しくできた
● まあまあ楽しくできた
● あまり楽しくなかった
● 楽しくなかった

今回の研修は今後の実践に参考になりましたか？

21 件の回答



● 参考になった
● まあまあ参考になった
● あまり参考にならなかった
● 参考にならなかった

「実際に操作できてよかったです」

- ◆ アンケートには、自由記述の欄も設け、様々なご意見等をいただきました。その全ての回答が下の通りとなっています。ご覧いただければお分かりのように、こちらの方は「マイクロビットの使い方がわかってよかったです」「実際に教材を使った研修だったため参考になりました」など、やはり体験型の研修会に対して大変好意的な記述が並びました。

【参加者のご意見・ご感想】

- 実際に操作出来て良かったです。とても参考になりました。
- 無料でできるものの紹介も参考になりました。アンケートツールも詳しく知りたいです。
- 楽しくわかりやすく学ぶことができました。ありがとうございました。
- とても楽しかったです。ありがとうございました。"
- 実際にさわることができて良かったです。
- とても楽しく研修できました。わかりやすかったです。
- 実際に操作してみてイメージがわきました
- とてもわかりやすく楽しく学ぶことができました。
- まず触れられて良かったです！
- 実際に操作ができてわかりやすかったです。
- とても興味ある内容でしたので、研修に参加できて嬉しかったです！
- 実際にやってみることで、イメージがわきました！楽しみながらやりつつ、教員は目的を見失わないようにしなければならぬと思いました。今日はありがとうございました。
- 本校のプログラミングを推進していくに当たって、とても有意義な研修でした。また教えていただきたいです。
- 大変参考になりました。ありがとうございました。
- ほぼ、初心者でしたが非常に楽しく研修が受けられました。
- 実際に教材を使って研修が出来て良かったです。勉強になりました。
- とても楽しく体験できました。
- キッドなど必要な分、買ってもらえるのが心配です。今日は、勉強になりました。ありがとうございました。
- 実際に体験することで、色々なことを把握でき大変参考になりました。ありがとうございました。楽しく学べました。失敗が役に立ちました。



今後とも現場に役立つ研修会にしてまいります

- ◆ 国の今年度の補正予算が「PC一人1台」「校内LANの整備」とともに大きなニュースとして流れました。今後、学校教育のICT化は急速に進展していくと思われます。時代は大きく変わろうとしています。しかしながら、現場に立つ先生方は、そうした流れに浮足立つことなく、日々子供たちのために着実に実践を積み上げていくのでしょう。授業づくりのポイントや実践例にやはり関心があるというのは、そうした考えの表れだと思います。CCSは、今後とも現場に役立つ研修会にしていくよう努力してまいります。

今後どのような研修に参加してみたいですか？ ※複数選択可

